

平成 30 年(2018 年)12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書(2 日目)

平成 30 年 12 月 10 日(月)

割当時間(答弁を除く)

自 民 党	35 分
公 明 党	30 分
な は 立 志 会	20 分
維新・無所属の会	10 分
無 所 属 の 会	10 分
な は の み ら い	10 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 嶺 亮 二 (自 民 党)	市長の政治姿勢について	(1) 現在の奥武山陸上競技場を今後どのように考えているのか伺う (2) 那覇市立病院建て替え事業について、今後どのように考えているのか伺う (3) 本市、中心商店街の老朽化したアーケードについてどのように考えているのか伺う (4) 現市民会館の跡地利用について今後どのように考えているのか伺う (5) 那覇軍港の浦添埠頭地区移設についてどのように考えているのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 山 孝 夫 (自 民 党)	1 フッ化物洗口について	(1) 那覇市立小中学校におけるフッ化物洗口の実施状況について (2) 那覇市立小中学校児童生徒の口腔崩壊(虫歯 10 本以上) の人数について (3) 那覇市立小中学校においてフッ化物洗口を全学校で実施するのか
		2 拉致被害者問題について	(1) 那覇市における「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」の取り組みについて (2) 那覇市公立小中学校における「拉致問題」の教育について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	吉 嶺 努 (自 民 党)	1 那覇市長選挙公約について 2 県民投票の意義について 3 道路行政に関すること	消防職員の増員について伺う 2018年9月3日、那覇青年会議所が主催した「2018年度 那覇市長選挙立候補予定者による公開討論会」において、城間市長は「那覇市消防整備計画に沿って、平成30年神原出張所に1隊。小禄支所建て替えに合わせて、小禄南出張所建設の際に8隊目。識名出張所に整備を予定。公約として、消防隊員を増隊すると掲げている」と言う発言があった 今後の具体的な救急隊増隊スケジュールを伺う。これに併せて、消防職員全体の増員についての市長の見解を伺う 県民投票の実施について市長の見解を伺う 「辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例」の実施は辺野古での米軍基地建設のための埋立ての賛否のみを問うものであり、埋立てにより米軍普天間基地移設計画が進み宜野湾市民の生命が危険にさらされている状態を解消できるという目的には全く触れていない 賛成、反対という単純な二択が、県民の分断を図るものであり、それが普天間飛行場の固定化に繋がり、宜野湾市民の生命の危険が続く恐れがあるが、県民投票が持つ負の側面をどう捉えるのかについて、市長の見解を伺う 安全安心のまちづくりについて伺う 市民の命を守るという防災の観点から、道路や橋の安全性の確保は大変重大な課題であり、できるだけ速やかに安全安心のまちづくりをすすめていく必要があるが、2018年11月29日の新聞報道で、県が管理する北明治橋が2014年10月から一部立ち入り禁止となっていることが報道された 安全安心なまちづくりの観点から、大阪でのブロック塀の倒壊事故を受けて発見されたような危険箇所は、那覇市にどれだけあるか 市民の命を守るというのは、消防力の強化を進めていくことだけではない 現時点で市当局が把握している、道路・橋の安全上の課題がある箇所は、那覇市内に何カ所

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 防災行政に関すること	あるか。そのうち県道や国道の補修を要するものはどれだけあるか。把握された課題について、国や県への報告や補修の依頼はどの程度行われているのか。補修のための予算確保についても、那覇市と県が協力して、国に働きかけるなど少しでも早く補修が進むような要請行動などは行われているのか 市道のうち、現時点で補修は何カ所あり、今後どのように補修を進めていく予定か 市民の命を守るという防災の視点で、道路行政について市長の見解を伺う 沖縄県消防防災ヘリコプター導入への考え方を伺う 11月20日に第2回沖縄県消防防災ヘリコプター導入に係る市町村説明会が開催されたと聞いている 那覇市は現在、この会議にどのようなスタンスで参加しているのか。また、2月上旬に開催される予定の第3回市町村説明会までにどのようなことを市として検討することになっているのか 那覇市から消防職員を派遣するとなれば、職員の命にも関わることなので職員の安全が確保できる機体を選定すること、職員が安心できる安全な運航体制を構築できるのか、那覇市として県に異見する事項もあるのが当然かと思う また、那覇市は人口から言っても、沖縄県消防防災ヘリコプターを運航する際には、一番多くの出資金を負担することとなろうかと思う だからこそ、本島周辺だけではなく、離島も含めた沖縄県全体、県民全体の利益になる運航範囲を確保できるよう議論をリードし、これをしっかりと主張するのが、県都那覇市の市長として求められる姿だと思う 沖縄県消防防災ヘリコプターについて、市長の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 那覇市障がい福祉計画について	「障がいのある方が、生涯を通じて多様な可能性に挑み、自立した暮らしができるよう支援していくとともに、生きがいを持っていきいきと地域で暮らせるよう、社会参加の充実に向けた取組を行うこと」を目標として定めた「なは障がい者プラン」(第4次那覇市障がい者計画及び第4期那覇市障がい福祉計画)の中でも特に、自立生活支援についての見解を伺う これまでの利用実績から、見込み量を判断しているようだが、需要がどれくらいあるのか、那覇市には自立を目指し、就業を希望する障がい当事者の数はどれくらいおられるのか、実態を把握するための調査を行なっているか また、障がい当事者が就労を希望する際に必要な計画相談員へのマッチングの状況を把握しているのかどうか また、現在就労している障がい当事者の方から、那覇市は障がい福祉サービスについて、夜間帯は単価が高くなるので入浴や食事なども午後6時までにヘルパーサービス時間を組むよう指定指導されるという話を聞いた。普通の生活で仕事もしていて、夕飯、お風呂を午後6時までに済ませられるか? 自立生活の支援どころか、制限をかけていると感じるという相談であった 外出等の地域生活における社会参加の機会を阻害するものであり、障害者差別解消法にも抵触するのではないかと感じたが、市長の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	桑 江 豊 (公 明 党)	1 選挙行政について	市長選時の「違法ポスター」について以下伺う (1) 告示後、公共物や街路樹などへ掲示したことに対する市長の見解 (2) 市民への説明責任
		2 市長公約について	城間市政 2 期目の公約について具体的な取り組みを以下伺う (1) 待機児童の解消 (2) 医療費無償化中学 3 年生までの拡充 (3) 全小中学校トイレ洋式化の計画的整備 (4) 観光バス待機場の整備 (5) 「取っ手付きごみ袋」の全種類への拡充 (6) 新文化芸術発信拠点施設整備事業 (7) J 1 対応サッカー場建設が公約から消えた理由
		3 防災行政について	学校施設(小・中・幼・こ)のブロック塀対策事業について以下伺う (1) 12 月補正事業の概要 (2) 9 月補正事業との違い
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 県民投票について 2 那覇軍港移設問題について 3 防災行政について 4 感染症対策について 5 民泊事業について 6 公設市場について	辺野古米軍基地建設のための埋立ての賛否を問う県民投票条例及び予算が県議会の賛成多数で可決され、那覇市議会においても一般会計補正予算(第6号)議案として提案されている。今回の県民投票の目的と意義、実施内容及び予算の内訳を問う 那覇市にとって重要政治課題であり早期解決に向けた着実な取り組みが求められているが、現状と今後の対応について市長の見解を問う (1) 防災危機管理課設置後の取り組み状況と課題について (2) 業務継続計画（BCP）の年度内策定に向けた進捗状況について 首都圏を中心に流行が続く風疹が全国的に広がりつつある。「はしか」は海外からの輸入感染が相次ぎ、おたふく風邪も周期的な流行が続いているが、県及び那覇市の状況と対策について問う 住宅宿泊事業法の施行及び条例制定後の那覇市の状況と対応を問う (1) 第一牧志公設市場再整備事業の進捗と今後のスケジュールについて (2) 衣料部・雑貨部のあり方検討事業の今後の見通しについて

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 外国人材の 就労について	(1) 那覇市における業種別就労状況について (2) 入管法改正案の概要と本市への影響について
		8 働き方改革 について	働き方改革関連法が明年4月から順次施行されるが、その内容と那覇市の対応について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日（月）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	上 里 直 司 (なは立志会)	1 市長の政治姿勢について 2 子どもの貧困について 3 首里のまちづくりについて	(1) 県政との連携について 具体的な取り組みについて伺う。また、1期目 4 年間で県知事、副知事等と何回面談、要請を行ったか (2) 市長公約について 教育政策について (1) 10 月 1 日から生活保護基準が見直され、学習支援費において、中学校の「クラブ活動費」が実費支給となった。そこで以下のことを伺う ① 見直しについての通知について ② 学校でのクラブ活動費の実態把握について (2) 放課後児童クラブ利用料軽減事業の実績について伺う (3) 県沖縄こども調査で沖縄の放課後格差の状況が明らかになったが、その状況を把握しているのか。また本市の実態はどうか (4) 放課後格差を解消するための支援が必要ではないか (1) 中城御殿跡地整備計画の進捗と本市の関わりについて (2) 県住宅供給公社当蔵市街地住宅の跡地利用について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 泊漁港の再整備について	(3) 玉陵が国宝指定されるが、国宝に相応しいガイダンス施設の整備が急務である。市の取り組みを伺う (4) 御茶屋御殿復元について伺う (5) 首里城へのアクセスへの課題について伺う 那覇市水産業振興整備対策協議会の答申の内容とその後の対応について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	新 崎 進 也 (維新・無所属の会)	1 政治姿勢について 2 こども医療について 3 動物愛護行政について	城間市長の１期４年間の中で特にやり残した事それに対する２期目への取り組み抱負を伺う (１) 小・中学校の健康診断における実状と異常が見つかった場合、保護者へどのように結果を伝え、対応を行っているのか伺う (２) 先月、報道で沖縄県は１２歳児の永久歯の１人当たりの平均虫歯数が全国最多の状況と報道された。那覇市の子どもたちの虫歯状況を伺う (３) 県内ではこども医療費の自己負担ゼロの流れが進み、今年１０月から未就学児を対象に入院、通院ともに医療機関での窓口無料化を実施する事が子どもたちの健康に繋がる。城間市長も前回、中学校までの年齢拡充に前向きに取り組みたいとおっしゃっていたがその後の進捗状況について伺う (４) フッ化物洗口(フッ素うがい)の小・中学校の取り組みについて伺う 犬猫殺処分ゼロをめざす那覇市議会議員連盟が勉強会などを行いながら積極的に課題に取り組んでいるが、以下伺う (１) 犬猫殺処分ゼロに向けて那覇市が取り組んでいる状況を伺う (２) 平成 29 年・30 年度の那覇市内で飼い主のいない猫の不妊去勢手術の件数を伺う (３) 動物愛護行政関係の事業とその予算を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 公園管理行政について	真嘉比中央公園内、自治会清掃作業中の事故が発生した。公園管理行政について以下伺う (1) 本市の管理している公園は現在どのくらいあるか伺う (2) 公園内にある植栽の手入れ、遊具の点検、照明点検等はどのように対応しているか伺う (3) 協働のまちづくりの一環として公園内を自治会や企業ボランティアに管理や委託している公園は幾つあるか伺う 【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 市長の政治姿勢について 2 市民と市長との対話について 3 市政の広報について	協働によるまちづくりについて、引き続き力を入れていく点、改善する点などについて２期目の市長の意気込みを改めて問う (1) 市長とゆんたくタイムについて ① これまでの実績と今後の見通しを問う ② 団体への告知や募集はどのように行っているのか問う ③ 申し込みを断ることもあったのか問う (2) 飛びだせ市長室について ① 直近３年の取り組み状況と今後の見通しを問う ② 団体への告知や募集はどのように行っているのか問う ③ 申し込みを断ることもあったのか問う (1) なは市民の友のスマホアプリの運用の検討状況について ① 運用の詳細を問う ② 今後、市民の友の目的や編集方針などにも変化はあるのか問う (2) フェイスブックの市長メッセージ動画について今後も取り組むべきであると考え、見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 市のホームページについて ① リニューアルに際しデータの引継ぎを 確実に行い後々まで閲覧できる状態に すべきである。見解を問う ② ホームページへ掲載される情報が課に よってバラツキが大きい。市民に発信す べき情報についてある程度の共通の考 えを持って運用すべきと考えるが見解 を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 30 年 12 月 10 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	坂 井 浩 二 (なはのみらい)	1 奥武山公園の活性化について 2 防災行政について 3 ふるさと納税について	奥武山公園整備全体計画の全般について伺う (1) 事業の目的・概要について伺う (2) 公園内の所有地及びその管理はどうなっているか (3) 県から那覇市への移管交渉の状況を伺う (4) 公園内にある温泉の現況及びその活用策について当局の見解を伺う (5) 「観る」「参加する」「癒す」「支える」この４つのキーワードを基軸に、奥武山公園を「スポーツツーリズムのメッカ」として位置付けを明確にし、より総合的な観点からの奥武山公園活性化を推進すべきだと考えるが、城間市長の事業ビジョンを伺う 本市防災体制及び危機管理のあり方について以下伺う (1) 去る 9 月 29 日に襲来した大型台風 24 号による本市内の被害及び被災状況について伺う (2) 自宅の倒壊等により、住宅支援を余儀なくされた被災者受け入れを支援すべく市営住宅の受け入れ体制はどのように機能したのか伺う (3) レオパレス 21 との支援協定内容について伺う (1) ふるさと納税返礼品における違反自治体 91 の中に本市は含まれているが、その経緯と対応を伺う (2) 子育て・教育を含めた人材育成分野にふるさと納税をもっと振り分けるべきである。現況と今後の拡充について城間市長の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長